

伝導冷却型RE系高温超電導マグネットの構成法に関する研究

岩井, 貞憲

<https://doi.org/10.15017/1931939>

出版情報 : 九州大学, 2017, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏 名	岩井 貞憲			
論 文 名	伝導冷却型 RE 系高温超電導マグネットの構成法に関する研究			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	岩熊成卓
	副 査	九州大学	教授	圓福敬二
	副 査	九州大学	教授	末廣純也

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、RE 系高温超電導線材の巻線に伴う特性劣化の原因を究明し、また巻線中の発熱特性と伝導冷却特性を詳細に推定する手法を提示して、高磁界化と小型・軽量化を両立する伝導冷却型高温超電導マグネットの構成法を明らかにしたものであり、電気電子工学上、価値ある業績である。よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものと認める。